

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)テックランド新座間店新築工事	階数	地上3F
建設地	座間市ひばりが丘四丁目6259番1外	構造	S造
用途地域	工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	10人
気候区分		年間使用時間	6,132時間/年
建物用途	物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年11月 予定	評価の実施日	2013年3月20日
敷地面積	9,638 m ²	作成者	(株)ランドテック一級建築士事務所
建築面積	5,720 m ²	確認日	2013年3月20日
延床面積	14,798 m ²	確認者	(株)ランドテック一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: A: B+: B-: C:

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

参照値: 100%

建築物の取組み: 62%

上記+: 62%

上記+: 62%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.8**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.3**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
当建築物は、工場地帯の中に立地し、比較的建蔽率が小さい地域にある。よって、道路に面する壁面はできるだけ後退させ、周辺の環境に溶け込む様に計画した。また、来客用に十分な駐車スペースを確保し、公共の交通の流通性に配慮した。	0	
Q1 室内環境 天井の高さを3.6m確保し、ゆったりとした空間の創出に配慮した。また、壁・天井の仕上材等もFの材料を使用している。	Q2 サービス性能 店内はバリアフリー仕様とし、廊下・階段等の幅を大きくとった。又、来店客と製品の移動の動線の分離をし、来店客の移動をスムーズに行える様に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内は多くの植栽を植えて周囲の良い環境の維持に配慮した。又、道路から壁面をできるだけ離して空間の創出に配慮した。
LR1 エネルギー 照明機器はLED機器を使用している。	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境 空調機器はノンフロン機器を使用。排熱に際しても直接道路に排出しないように配慮した。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される